

平成 24 年度 訓練生募集案内

身体障がい者  
ソフトウェア開発訓練

プログラミング

CAD

マルチメディア

熊本県立熊本高等技術訓練校

<< 熊本県立熊本高等技術訓練校が、熊本ソフトウェア株式会社に委託して実施します >>

## 訓練の場所

熊本ソフトウェア株式会社内

### 身体障害者ソフトウェア開発訓練センター

〒861-2202 熊本県上益城郡益城町田原2081-28

TEL. 096-289-2100 FAX. 096-287-2019 電子メール. training@kmt-ics.co.jp

\*当センターは、全館バリアフリー（障害者用トイレ有）となっています。寮や宿舎等の施設はありません。

## 応募の資格

身体障害者手帳を所持し、公共職業安定所（ハローワーク）に求職の申し込みをした方で、次のいずれにも該当する方とします。

① 高等学校卒業と同等以上\*の能力を有すること。（卒業見込みを含む）

\*同等以上とは学校教育法施行規則第一百五十五条に該当する人

② 就職の意志を有する方であり、職業自立が可能であること。

③ 情報処理技術者として能力開発が見込まれる方。

④ 障がいの症状が固定し、伝染性疾患がない方。

⑤ 特別な介助を必要としない方。

## 訓練中の所要経費と特典

① 入学金、受講料等は不要です。（但し、教材等で自己負担分年間30,000円程度はかかります。）

② 雇用保険受給者で、公共職業安定所長の受講指示により入校した人は、引き続き訓練修了まで失業給付制度があります。

③ 訓練修了時には、就職相談が実施され、公共職業安定所（ハローワーク）との連携のもとで就職の斡旋が受けられます。

## 訓練科目・定員

募集定員は第2種情報処理系訓練10名です。訓練は、毎年4月の入校から 2年の期間 で行われます。

### 第2種情報処理系訓練

入校当初は、コンピュータに関する基礎知識やソフトウェア利用の技術修得を主に基礎訓練を行います。  
その後、希望職種に必要な専門分野毎の、より高度な知識や技術を修得するために2つの科に分けて訓練を行います。

#### システム設計科

コンピュータ上で動作する様々なソフトウェアを作成する開発者となるための、知識や技術を学びます。

#### データベース設計科

コンピュータのソフトウェアを利用して、コンピュータ上で実用される図面設計やイメージ加工を行うための知識や技術を学びます。

#### 職種 プログラミング分野

「プログラマー」「システムエンジニア」と呼ばれる職種に就くための訓練を行います。作業の環境はさまざまですが、主に情報（データ）処理を中心としたプログラミング技術修得を目指します。

#### 職種 マルチメディア分野

「Webデザイナー」「グラフィックデザイナー」と呼ばれる職種に就くための訓練を行います。ポスター・チラシ制作やホームページのコンテンツ作り、ページデザインを中心とした技術修得を目指します。

#### 職種 CAD分野

「CAD利用技術者」と呼ばれる職種に就くための訓練を行います。図面を取扱う全ての分野で必要とされ、主に機械設計に携わるための技術修得を目指します。

## ▼訓練生の声▲

- ・私が、約6ヶ月間訓練センターでの訓練を受けて感じたことは、ここでは専門的な知識やスキルを身に付けることができるということです。「プログラミング」・「マルチメディア」・「CAD」の分野に携わることなど今までありませんでしたが、専門の指導員が教えてくれるので、とても安心して訓練を受けることができます。
- ・入学して最初の3ヶ月はワードやエクセルなどの基本操作を勉強していくので、初心者でも安心して訓練が受けられます。また3つの専門分野を選択する前に各分野を体験できるようになっているので、就職進路も入校後に選ぶことができます。
- ・プログラミング分野では、コンピュータで情報を扱うための基本となるデータベースの考え方を学習し、身近なAccessやExcelなどを使ったさまざまな課題や実習をとおしてプロとしての意識を高めていきます。この分野での就職を希望される方、希望の就職を目指して一緒に頑張りましょう！
- ・CADといえば、二次元の図面となりがちですが、このセンターでは、二次元の図面はもちろん、三次元CADについても学べます。例えば、映画業界やテレビゲームなどや自動車、機械設計によく使われているCADソフトが自由に使えるようになります。その他にも、CADにおいて大切な図面を読みとる力、空間把握能力なども勉強できます。もし、興味がある方は、この訓練センターで頑張ってみてはどうですか？
- ・マルチメディア分野では、主にホームページの作成や、ポスター、チラシなどの印刷物作成の訓練を行っています。様々なソフトを扱って、自分が持っているイメージを形にして表現できる楽しさがあります。このようなものづくりに興味がある方にはふさわしい分野となっています。

## 入校の手続き

	日 時	内 容
1. 相談	随 時	最寄りの公共職業安定所（ハローワーク）で相談してください。
2. 応募書類提出	募集期間 平成23年11月 1日(火) ？ 平成24年 1月20日(金)	入校を希望される場合、公共職業安定所（ハローワーク）に下記の書類を提出してください。 [提出書類] ・入校願 ・履歴書（新規学卒者は調査書又は、成績証明書） ・身体障害者手帳の写し ・受験票など返信用封筒（長型3号 230×120mm・80円切手貼付） 注）入校願・履歴書は公共職業安定所に準備してあります。
3. 選考試験	平成24年 2月 3日(金) 午前 8：40 受 付 午前 9：00 選考開始 午後 3：00 終了予定	身体障害者ソフトウェア開発訓練センターにおいて記述式試験(国語・数学)、グループディスカッション、作文及び面接を行います。 ☆当日持参するもの☆ 筆記用具、弁当、その他各自必要となるもの
4. 合格発表	平成24年 2月16日(木) 午前 9：00	熊本県立熊本高等技術訓練校に掲示し、併せて受験者全員に文書で通知します。 合格者には後日、健康診断書を提出していただきます。
5. 入校日	平成24年 4月11日(水)	身体障害者ソフトウェア開発訓練センターにて入校式を行います。

## 試験結果の開示

この試験の結果については、熊本県個人情報保護条例第22条の規定に基づき、口頭で開示を請求することができます。受験者本人が受験票を持参のうえ、直接開示場所へおいでください。  
なお、電話、はがき等による照会はできませんのでご注意ください。

開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
受験者本人のみ	・総合順位 ・総合得点	合格発表日から1ヶ月	熊本県立熊本高等技術訓練校

## 身体障害者ソフトウェア開発訓練センターの概要

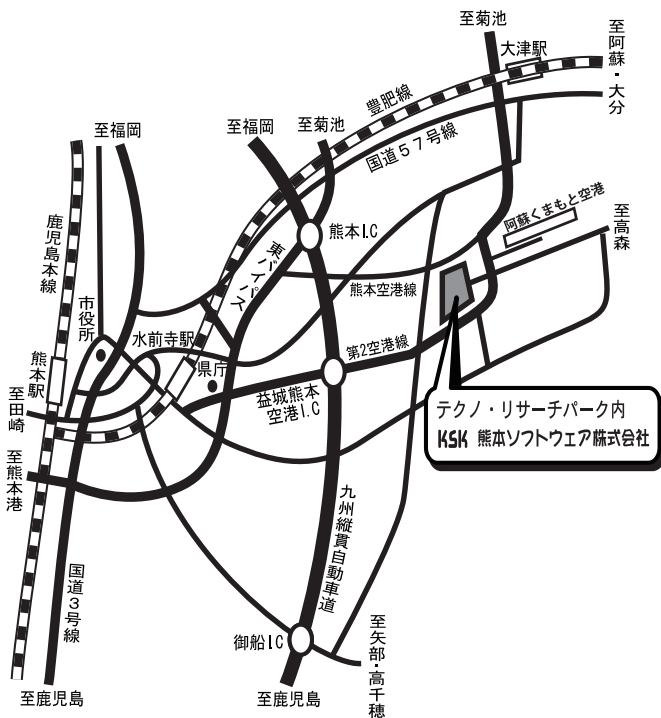
身体障害者ソフトウェア開発訓練センターは、熊本県立熊本高等技術訓練校の委託により熊本ソフトウェア株式会社が、バリアフリーを目指して平成7年4月に開設した身体障がい者のソフトウェア技術者を育成するセンターです。

当センターでは、実務に即した情報処理技術者養成のためのカリキュラム、マルチメディアやネットワークなどの先端技術の利用など、新時代を見通した訓練を実施しています。

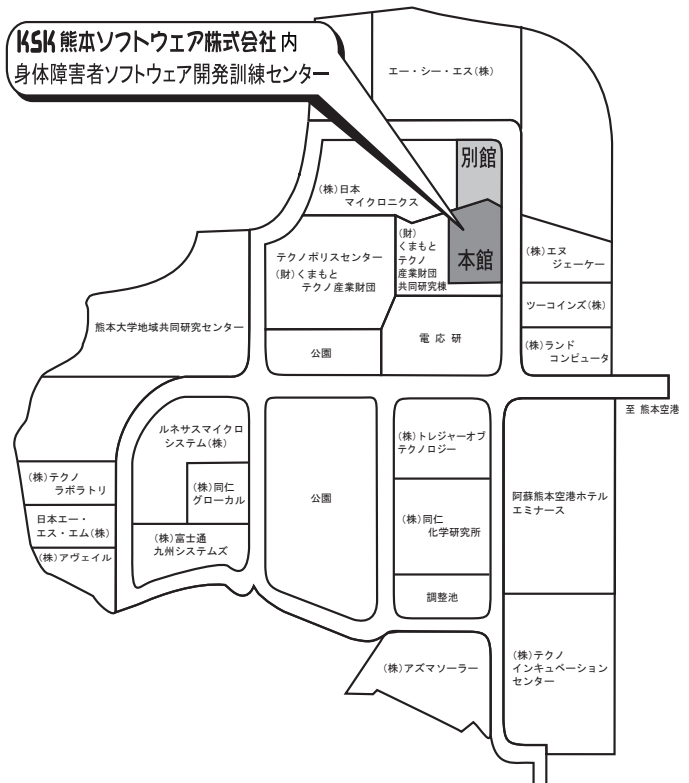
また、「熊本県障がい者技能競技大会」に毎年出場し、各部門において優秀な成績を修めています。

## 熊本ソフトウェア株式会社内 身体障害者ソフトウェア開発訓練センターの場所

### 案内図



### テクノ・リサーチパーク案内図



### 連絡先

#### 熊本県立熊本高等技術訓練校

〒861-4108

熊本県熊本市幸田1丁目4番1号

Tel. 096-378-0121

Fax. 096-378-0122

電子メール kumamotokoukun@pref.kumamoto.lg.jp

#### 熊本ソフトウェア株式会社内

身体障害者ソフトウェア開発訓練センター

〒861-2202

熊本県上益城郡益城町田原2081-28

Tel. 096-289-2100

Fax. 096-287-2019

電子メール training@kmt-ics.co.jp